

## 8 祝日

ロシアにはかなりたくさん祝日があります。国民の祝日は、2月23日祖国英雄の日、3月8日国際婦人デー、5月1日春と労働の日、5月9日対ドイツ戦勝記念日、6月12日ロシア独立記念日、11月4日民族統一の日です。これらの日は休日です。

宗教に関する最も大きな祝日は2つあります。ひとつはクリスマスですが、日本や諸外国のように12月25日ではなく、1月7日に祝います。そしてもうひとつが復活祭です。

国民みんなが最も楽しみにしている祝日、それは1月1日です。さらに伝統的な祝日としては、例えばマースレニツァ（春の訪れを願い冬を送る祭）、職業の日、教員の日、若者の日、家族の日があります。ここでは、最もよく知られている祝日をいくつかご紹介しましょう。

ロシアでは、人々は祝日のお祝いをするのが好きです。お祝いすることは、何らかの形で時を自由に過ごすことなのです。つまり、おいしい料理を用意したり、お客を招いたり、贈り物を贈ることなのです。

ロシアの人々にとって最も代表的な祝日が3つあります。それは、新年、復活祭、そして家族の日や誕生日です。（人々は子どもたちも大人と同じようにお祝いをします。）

新年には家の中にもみの木を飾ります。日本にやってくるロシア人は、新年のお祝いのときに家にもみの木がないことに驚きます。大晦日の夕方になると食卓にはたくさんの料理や飲み物が並びます。そして、そのときに欠かせない飲み物がシャンパンです。人々はシャンパンをあげ、夜の12時までお酒を飲み、みんなでクレムリンの時計台の鐘の音をラジオやテレビで聞いて、お互いに「あけましておめでとう！」と挨拶を交わします。

ロシアの新年は、日本のように家族の祝日ですが、普通はごく限られた家族や仲間だけではなく、お客や親戚、近所の人たちや友だちとともに祝います。

ロシアのクリスマスは、通常の暦ではなくユリウス暦によるので1月7日に祝います。ソ連時代にはクリスマスの祝日はありませんでした。多くのロシア人にとってクリスマスは新しい祝日であり、年々人気が高まっています。

面白いことに、ロシアでは家族の多くが新年のお祝いを2回行ないます。お祝いするのは通常の新暦の12月31日と旧暦による1月13日です。この旧暦による祝日を「旧正月」と言います。

2月末に1週間にわたって人々は、数千年前に始まった最も最も古い祝日マースレニツァを祝います。これは冬の終わりを告げ、春の訪れを祝うものです。このときには、冬のシンボルとされるマースレニツァのわら人形を燃やします。この祝日の大切な料理が、ロシア風クレープ「ブリヌイ」です。というのも、このブリヌイが太陽の形に似ているからなのです。

2つの国民の祝日、2月23日祖国英雄の日（軍人の日）と3月8日の国際婦人デーは、今やロシアの人々の大好きな祝日です。2月23日は、子どもたちから大人まで全ての男性たちを祝う日になりました。女性が男性たちを祝い、プレゼントを贈ります。一方、3月8日の婦人デーは、男性が女の子からおばあちゃんまで様々な年齢の女性をお祝いし、プレゼントを贈ります。プレゼントで一番多いのが花束です。

最も大きな春の祝日 — それはイエス・キリストが復活して昇天する教会の祝日、復活祭です。教会では祝日の前夜、朝まで復活の儀式が行われます。この祝日に向けて、人生の始まりを象徴するゆで卵に彩色を施し、クリーチという甘いパンを焼き、甘い牛乳料理パースハを作ります。

さらに2つの大きな春の祝日が、5月1日の春と労働の日（この祝日は日本にもありませんが、ロシアほど広く行われていません）と、5月9日の対ドイツ戦勝記念日です。5月1日は、人々は自然のなかで休息するために出かけます。一方5月9日は、軍事パレードが催されます。最も大きなパレードは、もちろんモスクワの赤の広場で行われます。この祝日は「目に涙を浮かべる祝日」として呼ばれています。というのも、この日は戦争で犠牲になった何百万もの兵士たちを追悼するからなのです。

学校や大学でも注目すべき休日があります。なかでも一番よく知られているのが9月1日の知識の日です。この日にはロシアのすべての学校や大学で新学期が始まり、それをお祝いするための集会、コンサート、公演が行われます。そして、伝統的に生徒たちは自分の先生に花束を贈ります。

5月24日は約千年前（ロシア語も含めた）スラブ系諸言語のアルファベットを創り出した二人の学者キリールとメトディオスの日です。この日、学校の初等クラスではロシア文字を祝います。

1月25日は学生の日です（この日はまた聖人タチャーナの日を祝うため、タチャーナの日とも呼びます）。

18世紀のこの日、ロシアのエリザベス皇帝がロシアの有名な学者ロマノーフに書状を書き、ロシア初の大学をモスクワに建てることを指示しました。ずっと昔、100年以上も前は、この日は学生たちがレストランで無料で好きなだけ飲んだり食べたりすることができました。今ではそんな伝統はもちろんありませんが、ロシアの学生たちはこの日に仲間たちと集い、この日を祝います。

## 9 休暇とダーチャ

同じ国の人々の間でも自由時間、余暇や休暇の過ごし方について違う考えを持っているのは当然ですから、世界ではなおさら、人々がレジャーに関して同じような態度をとるとは言えません。現在多くの国では週休 2 日制に移行していて、働く人の殆どが有給休暇をとる事は当たり前のことだと思われます。しかし、この休暇の長さ、日数や余暇の過ごし方が問題になっている国があります。

ロシア人の休暇について、ここでは仕事や運動の合間の休息や、日曜・祝日などの休日以外の休暇についての話をしたいと思います。

ロシアの話題でよく登場するものの一つである「ダーチャ」についてお話しします。このロシア語はよく「別荘」と直訳されますが、正確には「夏のセカンドハウス」と言われています。

何よりも先にダーチャと密接に関係があるのは、ロシア人の休暇です。日本の平均的有給休暇は 15 日位であるのに比べて、ロシア人の休暇は平均 45 日もあります。公務員はさらに 1 ヶ月程増えます。小・中・高校の教員は学校の事情にもよりますが、大体 100 日位あります。夏休みが 6 月の始めから 9 月の第一日曜日まで 2~3 ヶ月、秋休みが約 10 日、冬休みが 2~3 週間、これに市や学校の記念日が休暇として加わります。さらに国の祝日と土日の休みを入れると 1 年の半分以上、場合によっては 3 分の 2 は休んでいることになります。

なぜロシア人はこんなに長い休みが取れるのか、なぜ政府はこのような長い休暇をいまだに廃止しないのか、理由は色々考えられますが主な理由は次のようなものです。

① ソ連時代の名残で、休暇を長く取る習慣が今も続いています。

② ロシア経済の崩壊で希望通りの仕事を得られないことがよくあり、ワークシェアリングで分け合って仕事をしています。有給休暇の日数以上に、追加で休暇を無給でもらえることもあり、そのような場合、会社は従業員にいくら休まれても一向に構いません。

また、ある会社は夏休みを計算に入れて給料を低く設定しているので、特に問題はありません。

③ ゴルバチョフ時代の禁酒法と同じく、夏休みの長期休暇を廃止しようとすると、おそらく国を上げての猛反対を受けます。

では、ロシア人は一体このような長い休暇をダーチャでどのように使うのでしょうか。

先に話したダーチャは、むしろ「家庭菜園」か「休日用耕作地」といった方が実態に近いと思います。ダーチャは普通、都市の郊外にあり、畑の大きさは幅 10 メートル、長さ 30 メートルから 60 メートルぐらいの長方形をしています。一般的に言えば、広さ 600 平方メートルのものが普通で、その一角に納屋兼寝泊まりできる小屋が設けられています。小屋は市販のものもありますが、材料を手に入れて自分で建物を造ってしまうケースが大半で

す。大抵は町から 1~2 時間以内のところにあります。

数百キロも離れた場所にある、泊まるだけの粗末な小屋のようなものもあれば、小屋というよりはむしろかなり豪華な別荘に近い夏のセカンドハウス、またはきれいな「郊外の邸宅」のようなものまであります。

ペレストロイカ以降現在では、物価がとてつもなく上がり、平均的な月収が 5000~9000 ルーブル（約 300 ドル）なのに、年金は一ヶ月 2000~3000 ルーブルほどでパンさえ十分に買えません。収入の少ない人や老人は、アルバイトをするか、夏中ダーチャに移って、自分の部屋を又貸するより他に手が無いのが現状です。ロシア人口の最裕福層 10%と最貧困層 10%の家庭の収入差は 26 倍に及んでいます。

特に、アルバイトができない、貧しい年老いた教員は、年金生活者と同様、家庭菜園で食糧増産に励み、余った野菜・果物などをバザール(市庭)で売ったりして生活のためのお金を得るしか方法はありません。

夏になると、金曜の夜から日曜の夜、あるいは月曜の朝まで一家でダーチャに行き、野菜や果物を育てたり、その近くにある川や湖で泳いだりします。

作物はキャベツやジャガイモ、トマト、キュウリ、ニンジンなどの野菜、リンゴ、サクランボといった果物です。また、イチゴやコケモモなどベリーの類や花もよく栽培されています。収穫物は夏の食卓を飾るだけでなく、瓶詰や缶詰、ジャムにして保存され、冬場の貴重なビタミン源になります。

ダーチャは市民の憩いの場でもありますが、経済情勢が悪化する中で食糧品が値上げされる市民にとってその重要性は増すばかりです。

ロシアの夏はとても短いので、種まきから収穫まで 3~4 ヶ月しかありません。仕事を持っている場合は週末だけ畑に出かけるので、1 ヶ月に使える時間は数日しかありません。まとまった夏休みが取れないと、十分な農作業ができなくなります。十分な農作業ができないと、十分な収穫が期待できません。十分な収穫がないと冬を越すための保存食が確保できなくなります。政府の農業政策など全くあてにできないので、保存食がないと冬を越せません。下手をすると冬に家族が餓死するという事態も空言ではありません。

このような理由で、休みにはほとんどの人が郊外の自分の畑へ殺到することになり、その結果、春秋の週末は町の人口が半減し、週末の郊外行きの乗り物は満員になり、夏の町はゴーストタウン、ロシア人は長い夏休みを是が非でも欲しがるのです。

## 10 子どもの遊び

ロシアの子ども達は遊ぶこと（Игра イグラ）が大好きです。科学技術の進歩でテレビゲームなどの新しいゲームが生まれ、遊びも変わってきていますが、何十年という月日を経ながら、親から子へと代々受け継がれ、親しまれ、愛され続けてきた伝統的な遊びは、ユーモア（юмор ユーモア）やたくさんの楽しいジョークやふざけ心（шутка シュトカ）に満ちあふれ、今でも多くの子ども達を熱中させ、引き付ける何かを持っています。

遊びを始める前には、数え歌や昔から伝わる囃し歌で鬼や親を決めたり、ジリヴィョーフキ（жеребьевки くじ引き、抽選）でチームやグループに分かれたりしますが、これは楽しみでもあり、その日の遊びやルールを子ども同士でうまく決めるのに最適な方法となっているのです。これから説明する遊びは簡単で、すぐに覚えられるので、親から子へと自然と受け継がれてきました。

### 1. シタールカ（Считалка 数え歌）とパチーシューカ（Потешка 囃し歌）

遊びを始める前の鬼決めや親決めには、数え歌や囃し歌を使います。歌には長いものや短いものなどいろいろありますが、

*Шла кукушка мимо сети,*                      シラー ククーシカ ミーマ スィエーチ、  
*А за нею малы дети,*                      ア ザ・ニェーユ マーリィ チェーチ、  
*Кукушата просят пить,*                      ククシャータ プローシト ピーチ、  
*Выходи — тебе водить.*                      ヴィハディー チベー ヴァデーチ。

「（お母さん）カッコウが網をすり抜け逃げた。

みんなが（小さい子ども達が）言った。

（お母さんカッコウに対して）ひな達が（お乳を）飲みたがっているよ。

出ておいで、（ひな達を）連れてきてあげるから。」（※参考訳）

は有名です。

また、「隠れん坊（Прятки プリャトキ）」で鬼を決めるときには、

*На золотом крыльце сидели:*              ナ ゴーラタム クルィリィツェ シチェーチ：

*царь, царевич, король, королевич, сапожник, портной.*

ツアーリ、ツアーリィヴィチ カローリ、カラリィエーヴィチ、

サポージニク、パルトノーイ。

*Кто ты будешь такой?*                      クトー トゥィ ブーヂェシ タコーイ？

*Говори поскорей!*                              ガヴァリー パスカリェーイ！

*Не задерживай добрых и честных людей!*

ニェ ザヂェルジーヴァイ イ チェースヌィフ リュヂェーイ！

「（親が：）金色に輝く扉の向こうにいるのは、

皇帝様、皇太子様、王様、王子様、それとも靴屋さん、仕立屋さんですか。

あなたはいったい誰（だ〜れ）？早く言ってごらん。

（当たった子が：）：皇帝だよ。

（皆が：）どうか良い子や正直者は捕まえないでくださいな。」  
がよく使われます。

最初に、親が歌いながらみんなの周りを歩き回り、「早く言ってごらん。」のところで  
当てられた子が6つの身分の中から1つを言います。また歌い始めて、歌詞が皇帝に差し  
掛かったときに、親の正面にいる子が隠れん坊の最初の鬼になるのです。

## 2. ジリヴィョーフキ (Жеребьевки くじ引き、抽選、組み分け)

チームや敵味方を分ける時には、ジリヴィョーフキを使います。これが始まると遊びが  
始まったのも同然です。まず、数え歌で二人を選びます。選ばれた二人は何か質問を考え  
てから、向かいあって両手を高く掲げ、アーチ状の人の門を作ります。他の子供達は歩い  
たり、駆け足で門をくぐり抜けますが、二者択一の質問に答えなければなりません。

*Конь вороной остался под горой.*

コーニ ヴァラノーイ アスタールスィヤ ポド ゴーライ。

*Выбираешь какого коня: сивого или золотогривого?*

ヴィビラーエシ カコーバ コーニャ：シヴォーバ イリ ズラタグリヴァーバ？

「黒い馬が山の麓にいるよ。

さーて、どの馬を選ぶ。銀のたてがみかい、金のたてがみかい？」（※参考訳）

のように、短く聞きます。他には、*Красное яблочко или золотое блюдечко?* (クラスタエ ヤブ  
ラカ ｲ) ザラトエ ヤブラカ 赤いリンゴか、黄金のリンゴか?) や、*Ниточка или иглочка?*  
ニトチカ ｲ) ｲガロチカ 糸か、針か) などですが、皆さんも何か考えて試してみてください。

## 3. プリャートキ (Прятки 隠れん坊)

この遊びは、どこでも、何人でも遊べるもので、誰でも一度は遊んだ経験がある「隠れ  
ん坊」です。鬼はみんなに背を向けて壁に立ち、目を閉じて数を数えてから、隠れている  
人達を探します。最初に見つかった人が、次の鬼になります。

*Раз, два, три, четыре, пять,* ラース、ドヴァー、トゥリー、チトゥイリ、ピャーチ、

*я иду искать,* ヤー イドゥー イスカーチ、

*кто не спрятался,* クトー ニ スプリアータルスィヤ、

*я не виноват.* ヤー ニ ヴィナヴァータ。

「1、2、3、4、5・・・。

そーら探しに行くぞ。

みんな隠れたかい。見つかって、知らないよ。」

## 4. ヴィシバールイ (Вышибалы ドッチボール (追い出す、叩き出すの意))

これは、チームに分かれて行うもので、ヴィシバールィ（俗語で用心棒の意もあり）と言われます。ドッチボールとも同じように、広場の地面に二本の線を並行に、適当な間隔を空けて引いて、区切りを作ります。一方のチームが二本の線の間に入ります。もう一方のチームは、二本の線の外側に、敵を挟み撃ちするように立ちます。外側のチームは、ボールを回し合ったりしながら中の人にぶつけます。当てられた人は外に追い出されます。

いろいろなやり方がありますが、攻撃側は外に出された人を新たな仲間に加えることもできます。全員が外に出されると終わりです。中の人飛び交うボールを地面に落とさずに取るとコートに残れる上に、外に出された仲間の一人をコートに戻すことができます。

#### 5. カルトーシュカ (Картошка ジャガイモ、お芋ちゃん)

戸外や砂浜などで何人でもできるのが「カルトーシュカ」です。まず、バレーボールの円陣パスように輪になって、ボールを投げ合い、ぶつけ合います。ボールを受けられずに落とした人が、最初のカルトーシュカとして輪の中に入ります。今度はカルトーシュカを狙ってボールを投げますが、当たらずに地面に落ちた場合は外れとなり、ゲームは振り出しに戻ります。また、カルトーシュカが先ほどのヴィシバールと同じように飛び交うボールをキャッチすると、ボールを投げた人が逆にカルトーシュカにされます。この後は、他のプレーヤーは一時休みとなり、この二人でボールをぶつけ合い、先に落した方が負けとなり、次の回には最初の捕虜としてカルトーシュカとなります。ボールは、柔らかくて、あまり大きくないものを使います。

#### 6. クラースカ (Краски 絵の具)

「絵の具」という遊びです。まず、鬼役の修道士と進行役の店員を決めます。店員と他の子ども供達は、修道士に聞こえないように、彼が買いに来る絵の具の色を予想しますが、一度使った色は使えません。修道士は店に来て、店員に言います。

*Монах : Я, монах, в синих штанах, пришел к вам за краской.*

(マナーフ) : ヤー マナーフ、ヴ スニーフ シターナフ、  
プリショール ク・ヴァム ザ クラースカイ。

*Продавец: За какой? (プラダヴェーツ) : ザ・カコーイ?*

*Монах (называет любой цвет): За голубой.*

(マナーフ (ナズィヴァーエェト リュボーイ ツヴェート) ) : ザ・ガルボーイ。

「修道士：私は修道士です。青いズボンをはいて、絵の具を買いに来ました。

店員：どんな色をお求めですか？

修道士：（好きな色を言います。）じゃあ、水色をくれないか。」

店員は、予想と色が違った場合は、「水色のブーツを履いて、水色の小道を歩いて出直してこい。」などと言って追い返しますので、修道士は出直しです。同じ色の場合は、み

んなで一齐に逃げます。最初に修道士に捕まった人が新たな鬼になりますが、誰も捕えることができないときは、初めからやり直しになります。

#### 7. モーレ ヴァルヌーエツァ (Море волнуется 激しい波、大きな波)

大勢で楽しむことができる遊びの一つに「激しい波」というものがあります。鬼はみんなに背を向けて立ちながら指示を出します。この鬼に合わせて、他のメンバーは激しく波打つ動作をします。

*Море волнуется раз, море волнуется два, море волнуется три,*

モーレ バルヌーエツァ ラース、

モーレ バルヌーエツァ ドヴァー、モーレ バルヌーエツァ トゥリー、

*морская фигура на месте замри!* マルスカーヤ フィグーラ ナ・ミエスチエ

「激しい波、いっかーい、激しい波、にかーい、激しい波 さんかーい。」

そして、鬼が「波の形を変えるなー。」と言ったら、そのまま動かないで静止します。最初に少しでも動いた人が負けで、次の鬼になるか、罰金として何か芸を披露しなければなりません。「だるまさんが転んだ」に似ている遊びです。

#### 8. イスポールチェンヌイ チリフォーン (Испорченный телефон 壊れた電話)

ハイキングなどで長時間歩くと、疲れてひと休みしたくなりますが、ただ座って休んでいるのはつまらないものです。そんな時には、伝言ゲーム「壊れた電話」で楽しめます。

みんなが横一列に、くっついて並んで座り、左側から右側へと耳元に単語や言葉を順番に伝えていきます。列の最後の電話のベル役が、正しく伝えられた単語や言葉を言えれば成功ですが、大抵は正しくは伝わらずに、おかしな単語や言葉を言うので、笑いを誘って大いに盛り上がります。ベル役や席順をどんどん替えながら、チームに分かれて競争すると楽しいです。

#### 9. ニューボッド (Невод 手つなぎ鬼 (網打ち、投網、漁網の意))

プールや海などの水の中での遊びを紹介します。鬼になった人が他の人を追いかけてタッチして捕まえるのですが、潜水してタッチすることはできません。鬼は、なるべく一人でやらないようにします。タッチされた人も鬼となって一緒に捕まえる方法では、捕まえる方が多くなることがあります。鬼が5人位に増えたら、ただタッチするだけでなく、手をつないで漁網のようになって困って捕まえたりするもの楽しいものです。

逃げる側は、投網のように迫ってくる鬼達の手の下を潜って逃げることもできます。このように逃げられた鬼は水から上がります。鬼の手から潜って逃げると網が破られたことになるので、鬼の数が減ります。逃げている人がいる間は続けることができます。最後まで逃げ切った人は、「マラジェーツ」(молодец すごい。素晴らしい。)と賞賛されま



す。遊びなのでもちろんプレゼントはありませんが、最後まで残ったことで自分の俊敏さを証明したことになり、これが何よりの栄誉となります。

#### 10. 雪合戦 (Игра в снежки ｲｸﾞﾗｰﾌ ｼｬﾈｰｼﾞｷ) と雪だるま作り (снежных комков снеговика ｽﾈｰｼﾞ ｺﾓｸ ｽﾈｰｶﾞ ｸﾞｲｰｶ)

冬の外は寒いですが、きれいな白い雪が積ると子ども達は雪合戦や雪だるま作りがしたくなります。きれいな雪の上を走り回って楽しむ遊びで一番盛り上がるのは、やはり「雪合戦」です。

「雪だるま」は、雪玉を転がして大きくしますが、きっと皆さんも作ったことがあるでしょう。「誰の雪だるまが一番高いか」(Чей снеговик выше? ｻﾞｲ ｽﾈｰｶﾞ ｸﾞｲｰｶ ｸﾞｲｰ?) と高さや大きさを競い合って楽しめます。

また、出来たての雪だるまの頭の上にバケツをかぶせ、それを雪玉で落とします。一人3回投げて、1回目で落としたら30点、2回目だと20点、3回目なら10点がもらえます。個人やチームの点数を合計して勝ち負けを競います。

#### 11. 家の中での遊び

真冬になって、吹雪(метель ﾐﾂｰﾘ)や厳しい寒さ(мороз ｸﾞｰｽ)がやってくる頃には、日が暮れるのが早くなるので(※緯度が高いので、午後3時頃には暗くなります。)友達を家に呼んで遊ぶことが多くなります。

「都市(まち)と川」(Города-реки ｸﾞｰﾗﾀﾞ ｻﾞ ｻﾞ ｸﾞ)は、鉛筆と紙が一枚あればできるので、面倒や手間がかかりません。紙に「都市、川、動物(Животные ｼﾞﾌﾞ-ﾌﾞ-ﾄﾞ ｸﾞｲｰ)、植物(Растения ｻﾞ ｽﾁ-ﾈ-ｲ-ｱ)、名前(Имя ｲｰ-ﾐ-ﾔ)」と「得点欄(ОЧКИ ｱｯｷ-)」6つを縦に並べて書きます。親になった子がアルファベット(алфавит ｱﾙﾌ-ﺍ-ﾌ-ｲ-ﾄ)を1文字言います。次に、合図と同時に、その文字で始まる5つの単語を紙に一斉に書きます。素早く書いて、一番早く書き終えた人がストップ(стоп)といったら、書くのを止めて点数を計算します。

自分の書いた単語を確認して、他に同じ単語を書いた人がいなければ20点、同じ人がいれば、同じ単語を書いた同上で20点を均等に分けます。誰にも点数が入らなければ、親が10点もらい、残りの10点をみんなで分けます。何回かやって一番点数の多い人が勝ちです。

これに飽きた時のために、別の遊びを紹介します。「海戦」(Морской бой ｸﾞ-ﾙ-ｽ-ｸ-ｲ ｸﾞ-ｲ)とか、「ナイトの一撃」(Ход конем ｸﾞ-ｯﾄ ｸ-ｺ-ﾓ)などは、男の子はもちろん、女の子でも夢中になって遊べて、授業中にも行われます。

「ナイトの一撃」は、紙に正方形の縦横10のマスを書いて、1から100までの数字をバラバラに書き入れます。ペンでマス目からマス目へチェスのナイトのような動き(※将棋の

桂馬飛び) を、つまりロシア文字の「Г」(ゲー) を書くのです。一番大きな数字にたどり着いた人が勝ちですが、一人でも遊べます。

他にも、鉛筆や紙を使って行うことができるゲームはたくさんあるので、家族や友達と遊べるものをいくつか紹介します。これらは、ただの気晴らしではなく、能力、論理、思考、才能を伸ばす働きがあります。最近ではコンピューターゲームが幅をきかせていますが、昔からある遊びも未だにその魅力を失っていないと思います。

卓上ゲームの1番目は、やはり「トランプ(карты カルティ)」で、次は「チェス(шахматы シャマティ)」です。3番目は「バックギャモン(西洋双六) (нарды ナルディ)」、4番目は「チェッカー(西洋碁：チェス盤とバックギャモンの駒を使用) (шашки シャシキ)」、5番目は「ロト(ビンゴゲーム) (лото ラト)」と続きます。

みんなが集まって、わいわい遊べない時やバスの中、登下校時などであまり時間がない場合には、簡単な「しりとり(Слова スロバ)」が最適です。都市や動物などの分野を決めて、言った単語の最後の文字を使って次々とつなげるもので、おそらく、世界中の人が楽しんでいると思います。言葉こそ違いますが、子ども達を夢中にさせる遊びとしては同じですね。

## 12. 「じゃんけんぽん」

(Камень, ножницы, бумага. カメニ、ノジ ユニツィ、ブマーガ 石、はさみ、紙)

ロシアの「じゃんけんぽん」は、日本の「グー、チョキ、パー」と同じように、「石、はさみ、紙。一、二の三 (Камень, ножницы, бумага. Раз, два, три ラス、ドヴァ、トクリ)」と言ってから、手の形を変えて勝負します。相手に勝てるものを出した方が勝ちで、はさみは紙に、紙は石に、石はハサミに勝ちます。もっと複雑なやり方には、「石、はさみ、紙、鉛筆 (карандаш カラダッシュ) (人差し指を出す)、火 (огонь アゴン) (指を広げて上に向ける)、水 (вода ヴァダ) (腕を波のように横にユラユラさせる)」というものもあります。

ロシアの子どもの遊びを紹介しましたが、これらはまだまだほんの一部に過ぎません。皆さんも調べてみてください。そして是非ともみんなで遊んでくださいね。

## 11 舞台芸術の夜明け

20世紀前半のロシアは、舞台芸術の世界において新時代を切り開き、世界中のエンターテインメント界に大きな影響を及ぼしました。

19世紀後半から20世紀初頭にかけて、ロシアは大きな変動の時代を迎えていました。資本主義経済への移行に伴い、商売により財をなした実業家など、新たな富裕層が貴族にかわり台頭するようになると、彼らは芸術の分野においても時代の牽引力となっていきました。その結果、西欧の新しい芸術動向に対して積極的に目が向けられるようになり、ロシア芸術の独自性が社会的、民俗的観点から模索されるようになります。モスクワの鉄道王サッヴァ・マーモントフは、1885年に私的なオペラハウスをモスクワ近郊に建てて作品の上演をはじめました。彼は、舞台美術専門の職人ではなく、ロシアの代表的な画家達を起用しました。このようにして、芸術家が舞台芸術と深く関わることになり、ロシア舞台芸術の新時代が到来したのです。

### 1. 伝説のバレエ団「バレエ・リュス」の驚くべき世界

このような状況の中、20世紀初頭のロシアに登場したのが興行主セルゲイ・ディアギレフでした。優れた芸術批評家でもあったディアギレフは、バレエこそが舞踊、美術、音楽を統合させた「総合芸術」であるという信念を持ち、ロシアの舞踊家、画家、音楽家からなるバレエ・リュス（ロシア・バレエ団）を組織して1909年にパリでデビューします。

野性的なリズムを際立たせ、不協和音を多用した音楽を作曲したイーゴリ・ストラヴィンスキー、金、赤、緑、紫など濃厚な色彩によって官能的かつ非西欧的な美学に彩られた舞台美術をデザインしたレオン・バクスト、そして圧倒的なテクニックとともに性的な魅力をたたえた舞踊を披露した天才ダンサー、ワツラフ・ニジンスキーを代表とするディアギレフの眼にかなった芸術家達が一体となって創り出したバレエという「総合芸術」の世界は、当時の人々に大きな衝撃を与え、歓声と怒号を浴びながら瞬く間にヨーロッパを席捲していきました。

### 2. 芸術の実験場としての舞台芸術

当時の舞台芸術における画期的な動きは、ディアギレフのバレエ・リュスに限った現象ではありませんでした。ロシアでは、1917年のロシア革命の前後に展開された総合的な芸術運動「ロシア・アヴァンギャルド」を背景に、舞台においても実験的な試みが次々に行われました。初期ロシア・アヴァンギャルドを代表する舞台の一つに、全てが機械化された未来世界を描いた、初の未来主義オペラ「太陽の征服」（1913年）があります。

「ZAUM」（ザーウミ 超意味言語）と呼ばれる、語呂合わせや音の自由な連なりを重視した新言語によって書かれたテキスト、俳優の動きや台詞に合わせて鳴り響く不協和音、そしてカシミール・マレーヴィチによる幾何学的で動的なデザインの舞台装置やコスチュームをとり入れたこの舞台は、それまでの平面的な舞台背景を変革し、舞台装置と俳優との律

動的で有機的な結びつきを生みだしました。これが1920年代のロシア舞台芸術におけるデザインの主流となっていったのです。

### 3. 大衆エンターテインメントとキャバレー文化

ロシアの舞台芸術家達は演劇やオペラ、バレエといった専門的な舞台芸術に飽きたらず、比較的裕福な大衆階層に向けた活動を「キャバレー（舞台付きの小さなカフェやレストラン）」と呼ばれる小さな舞台空間で行うようになります。ここではサーカスや見せ物的なパフォーマンス、歌手やダンサーによる短いショー、笑劇などが繰り広げられ、人気を博しました。

こうしたキャバレーは同時に、大劇場のような多くの観客にさらされることのない自由な空間であり、前衛的な芸術表現が試みられ、また社会問題をテーマにした風刺的作品が上演されるなど先進的な実験工房としての役割も備えていました。ニキータ・バリエフが1908年に開いたキャバレー「こうもり座」は特に人気の高かったキャバレーの一つで、ロシアの伝説的なオペラ歌手ヒョードル・シャリアピンや20世紀最大の演劇人とも称されるフセヴォロド・メイエルホリドなどの著名人も、このキャバレーの舞台に立っていました。

### 4. 亡命ロシア舞台人達の活躍

20世紀初頭にロシアで起こった第一次世界大戦と革命は、国内の政情不安を招き、深刻な食糧不足を引き起こしました。1922年にソビエト連邦が成立すると、指導者達は芸術の自由な表現を規制し、革新的な表現に挑む芸術家達を「頹廢」という名の下に弾圧し始めました。多くの芸術家は自由な表現の場を求めて祖国ロシアを離れ、西ヨーロッパ諸国やアメリカへ渡ります。そのため、活気溢れるロシア舞台芸術は世界各国の劇場へとその活躍の場を移し、各国の舞台芸術に大きな影響を与えることとなりました。

### 5. シャガールと舞台芸術

ロシア出身の画家、マルク・シャガールは自分が手がけたバレエ「アレコ」で、自ら舞台背景画を3点描きました。シャガールは、自伝「わが回想」の中で「劇場のために働くこと、これは昔からの私の夢だった」と振り返っています。

20歳の若きシャガールは、1908年にサンクト=ペテルブルクにあったスヴァンセヴァ美術学校に入学します。ここで彼が師事したのは、後にバレエ・リュスの舞台デザイナーとして活躍することになる画家レオン・バクストでした。この美術学校では、当時すでにダンサーとしての頭角をあらわしていた若き日のワツラフ・ニジンスキーも学んでいて、この頃から舞台芸術の世界はシャガールにとって身近なものとなっていました。

その後、パリに出たシャガールは、バレエ・リュスの成功を目の当たりにします。

1914年にロシアに一時帰国し、第一次世界大戦とロシア革命を経験した後、革命政府により故郷ヴィテブスクの芸術人民委員に任命されて、ヴィテブスクにつくられたテレフサ

ート（革命的諷刺劇場）で数年間にわたって舞台美術を担当しました。1920年、モスクワに転居した後は、ユダヤ劇場のために舞台壁画を制作して、そこで上演する作品の舞台美術等も手がけました。

シャガールは1922年に再び祖国を離れてパリへ向かいますが、その途中で一時立ち寄ったベルリンでは、当地で大変な人気を博していたロシア・キャバレー「青い鳥」の舞台装置を描くなどして生活を支えました。

また、第二次大戦中はナチスから逃れてアメリカへ亡命して、1942年にバレエ「アレコ」、1945年にバレエ「火の鳥」の舞台美術を手がけ、戦後はバレエ「ダフニスとクロエ」やオペラ「魔笛」の舞台美術を手がけました。

このように、シャガールの画家としての人生は常に舞台芸術との関わりの中で存在していたといえるのです。

## 12 スポーツ

ロシアでは、国民の多くがスポーツに親しんでいます。大衆の間では、サッカーやアイスホッケーの人気が高く、どちらもプロリーグがあるため、シーズン中は多くのファンがテレビのスポーツ中継に釘付けになります。その他、バスケットボールやバレーボールなども盛んです。学校にはスポーツサークルがあり、子ども達は自分の好きなサークルを選んで活動することができます。

ロシアでは格闘技への関心も強く、実際に習っている人も多くいます。レスリングやボクシングなどのヨーロッパの競技と同様に、空手、柔道、テコンドーなども異文化の競技として人気があります。レスリング、体操、陸上競技、シンクロナイズドスイミングやフィギュアスケートといったスポーツ競技では、オリンピックをはじめとする国際的な大会で好成績を残し、強豪国として知られています。

ソ連時代は、国の力を示すためにスポーツを奨励し、政府が多額の予算を使って優秀な選手を育成しました。選手たちは、オリンピックや各種の国際試合でメダルを獲得し国家の力を示すことに貢献しました。しかし、1991年のソ連崩壊により、多くの優秀な選手がロシア以外の共和国の選手となり、沢山のスポーツ施設がバルト3国(エストニア、ラトビア、リトアニア)やグルジアなどの所有となりました。

現在でもロシアはスポーツ強豪国ですが、ソ連崩壊によるスポーツの自由化に伴い、優秀な選手やコーチが、整備された練習環境や高額な報酬を求めて国外へ流出する現象が起きています。

### 1. ロシアとオリンピック

ソ連は1952年のヘルシンキオリンピックから出場しており、出場以来、強豪国として知られています。1980年には社会主義国として初めてモスクワで第22回夏季オリンピックが開催されました。1992年のバルセロナオリンピックは、独立国家共同体(CIS)という元ソ連の選手で構成するチームで出場しましたが、それ以降の国際試合は、ロシアはロシア単独のチームで出場しています。

2014年には黒海沿岸のソチにて、ソ連、ロシアを通じて初めて冬季オリンピックが開催されます。

近年のロシアのオリンピックメダル獲得数

	金	銀	銅	合計	メダル獲得総数順位
バルセロナ(1992)	45	38	29	112	①ロシア 112 ②米国 108 ③ドイツ 82 日本 22
アトランタ(1996)	26	21	16	63	①米国 101 ②ドイツ 65 ③ロシア 63 日本 14
シドニー(2000)	32	28	28	88	①米国 97 ②ロシア 88 ③中国 59 日本 18
アテネ(2004)	27	27	38	92	①米国 103 ②ロシア 92 ③中国 63 日本 37

※1992年のバルセロナオリンピックは独立国家共同体(CIS)の統一代表団として出場。

## 2. サッカー

ロシアで最も人気のあるスポーツです。19世紀末に世界中に伝えられたサッカーは、ロシアでも瞬く間に人気となりました。1894年にロシアで初めてのサッカークラブ「ヴィクトリア」が結成され、1930年代に全ソ・リーグが始まりました。

ソ連崩壊後、全ソ・リーグは消滅し、元ソ連の各国がそれぞれ独自のリーグを結成しています。現在のロシアリーグは、16チームからなるプレミアムリーグを頂点に一部リーグ、二部リーグの三部から形成されていて、3月から11月にかけて試合が行われます。

人気、実力が最もあるチームはスパルタク・モスクワです。また、選手の海外移籍は1980年代後半から本格化し、1990年代には10代から国外クラブの下部組織にスカウトされる選手も出てきています。

ワールドカップへは1958年のスウェーデン大会に初めて出場し、これまでに9度出場しています。

## 3. アイスホッケー

サッカーと並び人気のあるスポーツです。実力はカナダやスウェーデン等とともに世界トップクラスで、サッカーと同様に16チームからなる全国的なプロリーグ「スーパーリーグ」があります。

オリンピックでは、男子はこれまでに8つの金メダルを獲得しており、サッカーと同様に、海外で活躍している選手が多くいます。

## 4. フィギュアスケート

ソ連、ロシアがフィギュアスケート強豪国として名をとどろかせ始めたのは1960年代に入ってからです。1956年に冬季オリンピックに初めて参加して以来、2006年のトリノ五輪までに男子シングル9個、女子シングル4個、ペア20個、アイスダンス16個のメダルを獲得しています。エフゲニー・プルシェンコやイリーナ・スルツカヤ等、多くのスター選手が生まれています。

## 5. 体操

体操はソ連時代に多くの金メダルを獲得してきました。近年ではルーマニアや中国の選手が活躍してきていますが、新体操団体で2000年、2004年オリンピック2大会連続金メダルを獲得するなど、体操・新体操ともに優れた選手が活躍しています。

2004年に金メダルを獲得したアリーナ・カバエワ選手などが人気選手です。

## 6. サンボ (SAMBO)

[サンボの生まれ]

サンボは、ソ連時代に生まれたロシア発祥のスポーツです。多くの民族が共生している

ロシアで、みんなが共通して行えるスポーツとして、ロシア各地の伝統的民族格闘技を統合・改良して1938年に統一ルールがつくられ、サンボと名付けられました。

現在でも各地域で頻繁に試合が行われ、競技人口は世界で約70万人、ロシアで約30万人とされています。

#### 【サンボのルール】

競技はレスリングと同じく円形のマットで行い、スタイルはジャケット、帯に短パン、柔らかい皮製シューズを履き、レスリングと柔道を合わせたようなスタイルです。

投げたり、寝ている位置から逆転したり、押さえ込んだり、相手を制することを目的としている点では柔道にもレスリングにも共通していますが、独特の投げ技や関節技が発達しています。試合は1ピリオドで行われ、試合時間は男女や年齢により4～5分で設定されています。勝敗判定は、一本勝ち、判定勝ち、反則勝ちがあります。



## 7. レスリング

ロシアはキューバ、イランなどと並んでレスリングの盛んな国です。2004年のアテネオリンピックでは、フリースタイル、グレコローマンスタイルとも4個のメダルを獲得しています。

1988年から3大会連続でオリンピック金メダルを獲得したアレクサンドル・カレーリンは「世界最強の男」として有名で、ロシア国民の英雄です。

## 8. チェス

ロシアではチェスもスポーツと見なされていて、多くのロシア人がチェスを楽しんでいます。

かつては、チェスで優秀な成績を残すことは共産主義が優れていることを示すこととして、優秀な選手には国家が経済的・人的支援を行ってきました。しかし、ソ連崩壊後は、国家がそういった支援をすることはなくなりました。



現在でも、各地にチェス学校が存在し、天才少年少女プレイヤーを育成しています。

世界チェス連盟(FIDE)が1948年に世界チャンピオン戦を実施して以来、ロシアはアナトリー・カルポフ、ガルリ・カスパロフ、ウラジミール・クラムニクといった多くのチャンピオンを輩出しています。

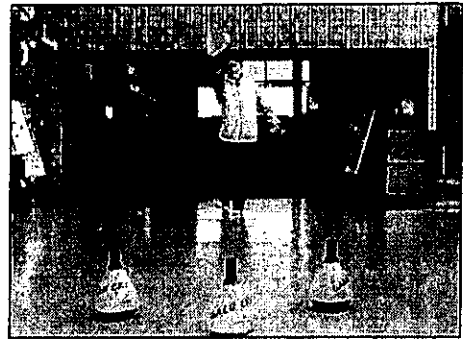


## 9. ガラトキー

ガラトキーはロシアの伝統的な民族スポーツです。

木でできた棒状のピンを目標に向けて投げ、ピンをはじき出したり、陣取りをしたり、投げたピンの形が何に似ているかを競うゲームです。昔から子ども達が大好きな遊びの一つです。

日本では、ガラトキーをもとに、棒状のピンの代わりに、ダーマと呼ぶ円錐形で中空のボールを使用して行う「ガラッキー」と呼ばれるスポーツが生まれています。



### 写真提供)

サンボ・・・ロシアサンボ連盟

チェス・・・専修学校 ロシア極東大函館校

ガラッキー・・・長野県辰野町教育委員会

### 参考文献)

『情報総覧 現代のロシア』(ユーラシア研究所編、1998、大空社)

『ロシア 「新生活ロシア」のいまどき生活』(ECC 編集宝著、1997、トラベルジャーナル)

『図解 ロシアのしくみ』(小林和男著、2001、中経出版)

『ロシア・サッカー物語 ユーラシア・ブックレット No. 32』(大平陽一著、2002、東洋書店)

『フィギュアスケート 日本 ロシア ユーラシア・ブックレット No. 86』(村田隆和著、2006、東洋書店)

『サンボ ユーラシア・ブックレット No. 99』(古賀徹、2006、東洋書店)

『新版 ロシアを知る事典』(2004、平凡社)

## 13 名前

「衣服は下ろしたてから、名前は若い時から大切である。」プーシキンが『ベールキン物語』で私たちを諭していることばです。日本でも「虎は死して皮を残し、人間は名を残す」と言われます。名前はその人の存在を示し、その人を物語る大切な印なのです。

ソ連時代には宗教、教会の信仰を持つことが禁止されていましたが、社会主義体制の崩壊後、両親は教会へ行き、子どもに洗礼を受けさせることが多くなりました。以前にも増してキリスト教とのつながりが強くなったのですが、ロシア人の名前の由来や起源は、幾つかグループに分類されるので整理しておきましょう。

### 1. 原始宗教の時代

キリスト教が広まる以前、人の名前を付けるときに使われた言葉は、出生時の状況を表していたり〔トレチャーク (*Третьяк* 3番目の子ども)、ポリショイ (*Большой* 大きい) など]、身近な人々の気持ちを込めた表現であったり〔ジダーン (*Ждан* 待望の子)、クラス (*Крас* 美しい子) など]、自然や気候、動物など人々の自然信仰や環境と結びつくものからヒントを得ていた〔モローズ (*Мороз* 厳寒)、ヴォルク (*Волк* おおかみ)、ビク (*Бык* 雄ウシ)、コート (*Кот* ネコ) など]と考えられます。

ネジダーン (*Неждан* 待望ではない) やネクラス (*Некрас* 美しくない) という一見よくない名前もロシアにはありますが、こういった名前は病気や死などの災いを起こす悪魔の目をそらすためにあえて付けたものと言われています。

今ではロシア語固有の起源をもつ言葉から名前を付けることは少なくなりましたが、それでも、よく聞かれるヴラデーミル (*Владимир* 世界の支配者) やヴェーラ (*Вера* 信頼)、リュボーフィ (*Любовь* 愛情) などは、れっきとしたロシア語からきた名前です。さらに、ロシア語に由来する名前が名字にまで発展して広く使われるようになったものも少なくありません。例えば、モロゾフ (*Морозов* 厳寒) やネクラソフ (*Некрасов* 美しくない)、ザイツェフ (*Зайцев* うさぎ)、レーベジェフ (*Лебедев* 白鳥)、メドヴェージェフ (*Медведев* 熊) がそうです。ある研究者がレニングラード (現在はサンクト=ペテルブルク) の住民を対象に調査した『名字ベスト100』という資料には、ロシア語起源の名字が35例も挙がっています。

### 2. 北欧系の名前

バイキングの流れをくむリューリック王朝がノヴゴロドに成立する (862年) と、北欧系の名前が入ってきました。グレーブ (*Глеб* 神の寵児) やイーゴリ (*Игорь* 好戦的な人)、オレーグ (*Олег* 神聖な人)、オーリガ (*Ольга* 神聖な女性) などがそれらの代表的な名前です。

### 3. キリスト教の洗礼名による命名

キエフのウラジーミル大公がビザンチン皇女と結婚して、キリスト教を国教化する（988年）と、教会が洗礼名によって命名することを強制し、土着的な名前を排除し始めました。現在ではキリスト教に由来する名前が最も数が多く、一般に普及しています。洗礼名を付ける時には正教会が発行する「聖人暦」から命名する習わしがありました。「聖人暦」とは、聖人の誕生日や亡くなった日、あるいはその聖人にとって何か特別な日を記念日として教会が定め、暦に記載したもののことをいいます。「名の日」（именины）といって、子どもが生まれたら誕生日に暦に記載されている聖人にあやかって、その中から子どもの名前を付けることが広く行われていました。例えば、子どもの生まれた日が3月15日なら、暦に記載されているアガフォン、アルセーニ、ヴァルソノフィ、エヴフロシン、イラリー、ヨシフ、コドラト、サヴァチ、トロアジ、フェオドトの名前から選びます。女子の場合、暦に記載される候補名が少ないため、誕生日から8日後まで拡大して適用できることになっていました。そこで、例えばエヴファリア(3/15)、ジノン(3/16)、ユリア(3/17)、イロイダ(3/18)、(3/19から3/22までは該当名なし)の中から命名していました。

キリスト教は次第に宗派がいくつも分かれてきましたが、その宗派の1つがロシア正教です。ローマカトリックやプロテスタント同様、教典は「聖書」ですので、聖人たちの教えや言葉も共通する部分が数多く見られます。その傾向は人名にも影響を与えました。ローマカトリックやプロテスタント信者の名前と共通する名前が見られるのです。例えば、アレクサンドル（*Александр* 人々の守護者・ギリシャ語起源）やヴィクトル（*Виктор* 勝利者・ラテン語起源）、イヴァーン（*Иван* 神の慈悲・ヘブライ語）、女性名ではエカテリーナ（*Екатерина* 清い・ギリシャ語）、タチャーナ（*Татьяна* 建設者・ラテン語）、マリーア（*Мария* 悲しみの・ヘブライ語）など多数に上ります。

### 4. その他の起源など

#### (1) 多民族国家が与えた名前への影響

ロシアは多民族国家であり、加えて昔から周辺地域との人的交流が盛んでした。そういった地理的、歴史的背景もロシア人の名前に影響を与えました。ルスラーン（*Руслан* ライオン・チュルク系起源）やアルトゥール（*Артур* 熊・ケルト起源）、エドヴァールト（*Эдвард* 富の番人・古代ゲルマン起源）、ニーナ（*Нина* 女帝・アッシリア起源）、タマーラ（*Тамара* やしの木・フィニキア起源）、マーイヤ（*Майя* 母・古代インド起源）などといった名前から伺い知ることができます。

#### (2) 歴史的経緯がもたらしたはやりすたりのある名前

今も昔も変わらず不動の地位を占める名前がある一方で、流行に左右される名前もあるのもまた、古今東西共通の現象です。まず、流行に左右された例として、1917年のロシア革命や革命指導者にちなんだ名前が挙げられます。

1. ヴィレーン                      Вилен                      ロシア革命の指導者ヴラヂーミル・レーニン起源

- |            |           |                |
|------------|-----------|----------------|
| 2. ヴラジレーン  | Владилен  | 同上             |
| 3. ヴラドレーン  | Владлен   | 同上             |
| 4. ニネーリ    | Нинель    | 革命指導者レーニンの逆さ読み |
| 5. オクチャブリナ | Октябрина | 十月革命に因む        |
| 6. レム      | Рем       | 世界革命の頭文字に因む    |

しかし、1991年ソ連崩壊後はロシア革命にあやかってこうした名前を付けることはなくなりしました。

### (3) ロシアの不朽の名作がもたらした名前「タチャーナ」の人気

文学が名前に影響を与えることもあります。ひとつの例をご紹介します。

18世紀末、農民の娘にはワシリーサやフョークラ、フェドーシア、マーヴラなどの名前が付けられていました。一方、貴族の娘であったら、オリガやエカテリーナ、エリザヴェータ、アレクサンドラなどの名前がよく見られました。

ロシア人なら誰でも必ず読むロシア文学の最高峰、プーシキンが書いた『エフゲニー・オネーギン』にはタチャーナという農民の娘が出てきます。タチャーナという名前自体も当時は農民の娘に付けられる名前の1つでした。ここで作品の一節を引用します。

彼女（オリガ）の姉はタチャーナという名前であった。まず第一にこの名前によってこの小説の甘いページを清めたい。実際それは快い、響きの高い名前に相違ない。けれどこの名前は古い昔の思い出や、若い女中部屋などと切っても切れぬ縁がある。（プーシキン作『エフゲニー・オネーギン』の第2章25節から）

ヒロインのタチャーナは、失恋するなど過酷な運命の中にあっても最後は公爵夫人となり、かつて自分が恋して失恋した男性から告白を受けても貞節を守った理想のロシア人女性として描かれています。この名作が国民に長く愛され続けてきたなかで、タチャーナという名前は貴族の女性名にも用いられるようになりました。そして時代は変わっても、このタチャーナという名前は今なお人気の高い名前なのです。

### (4) 父称が織りなすロシア独特の名前文化

父称おとことは、ロシア人名の一大特徴です。読んで字のごとく、父親から名前をもらうのです。それには方法があり、父親の名前の語尾に、男子の場合は -ович / -евич をつけ、女子には -овна / -евна を付け加えます。この語尾が「～の息子」「～の娘」という意味をもっているのです。

教科書『ТЕРЕМОК』に登場するポリーナの両親のうち、父親はスミルノーフ・イヴァーン・ペトローヴィチ Смирнов Иван Петрович と言います。つまり、スミルノーフ家のピョートルの息子であるイヴァーンと理解すればよいのです。同じく母親のスミルノーフ

ワ・イリーナ・セミョーノヴナ Смирнова Ирина Семёновна も、スミルノーフ家のセ  
ミョーンの娘であるイリーナとなります。

ロシア人のフルネームは、名字、名前、父称という3つの成分からなっています。会話の  
相手や状況に応じて組み合わせに変化があります。初対面や家族、友人同士の場면을例に  
とってその使い方を見てみましょう。

1. [初対面の場合] フルネーム、または名前と父称を使います。「～さん」にあたる  
敬称（男性：господин 女性：госпожа）を名字の前につけて呼ぶこともあります。  
相手を指す人称代名詞は вы です。

1. – Как вас зовут?

– Меня зовут **Сергей Борисович Никитин**. А вас?

– Меня зовут **Иван Петрович Смирнов**.

– Очень приятно, господин Смирнов!

– Очень приятно, **господин Никитин!**

2. – Как его зовут?

– Его зовут **Борис Никитин**.

– Как её зовут?

– Её зовут **Полина Смирнова**. (初級編第7課)

2. [家族や友人同士の場合] 名前や愛称を使います。相手を指すことばは ты です。

1. Полина: А где мой пенал и мои часы? Где мои вещи?

Мама: Не знаю!

Полина: Пока, мама!

Мама: **Полина! Подожди!**

Полина: Мама, некогда! Пока! (初級編第11課)

2. Олэг: **Полина! Лена! Здравствуйте!**

Полина: Здравствуй, Олэг!

Лена: Сколько лет, сколько зим!

Олэг: Да, давно не виделись. Как дела?

Полина: Спасибо, хорошо. (初級編第22課)

## 14 家族

人生において誰にとっても誕生や結婚、そして家づくりは人生の大きな節目となる出来事です。古来、ロシア人は森の民と呼ばれ、河や森と密接に関わって家父長を中心とする農村での生活が一般的でしたが、文明と都市化が進むにつれ、人々は画一的な生活を送るようになりました。ここではロシアの伝統的な習慣と現代の生活習慣を対比しながら、家族の一生について見てみましょう。

### 1. 誕生

今も昔も女性にとって妊娠は、それまでの生活が一変する大きな出来事です。

昔であれば、妊婦は農作業など重い労働から解放され、健やかな<sup>いひ</sup>嬰児を産む準備を始めていました。周囲は彼女に好物を与え、神に祈りを捧げ、お守りを身に着けさせます。そして、できるだけ妊婦の望みをかなえてあげるようにしたことでしょう。夫の帯を締めたり、留守の時は夫の衣服にくるまって眠るなど精神面で夫からの支えを得ようとしたりもしました。タブーもありました。健やかな赤ん坊を産むためには、醜いものや動物、死者に触れないようにして、大きなお腹を隠すことで悪い力から守るといいます。

ロシアでは出産には相矛盾する2つのとらえ方がありました。豊作を予期させるよい面とまわりを汚れた力で汚していく悪い面です。「妊娠した女性は教母（＝洗礼のときに選ばれる母のこと）にはならない。洗礼を受ける子どもが死んでしまう」と辞書編纂者であり民俗学者でもある作家ゲーリが書き残しているように、妊婦の周囲を汚すとされる力を恐れて、教会では妊婦を洗礼の母に任命しないほどでした。

昔、ロシアでは母屋と離れた風呂小屋や家畜小屋で出産する習慣がありました。出産には産婆や助産婦の力を借りるのですが、産婆は妊婦の苦痛を解き放ち、赤ちゃんを清める大切な役目を担っていました。そのため、産婆になるには技術以外にも必要な条件がありました。それは中年で、日頃の行いが正しく、浮気の噂がない、出産経験のある女性であることでした。彼女らは、赤ん坊のへその緒を切り、産湯に浸からせ、産後の世話のため3日間付き添いました。

病院での出産が一般的になったのは今から半世紀ほど前からのことでした。現在では、病院で登録証や診断書を受領する制度が完備されていて、定期検診が受けられます。妊婦には各種の免除制度、例えば、労働免除証が発行されたり、給料受領の優遇制度、残業や休日出勤の免除などもあります。また、出産直前2ヶ月は有給休暇が、そして産後2ヶ月は法定休暇をとることができます。出産費用は、モスクワ市内の立派な病院で800～1000ドル相当かかるようです。通常、出産4日後に退院します。近頃では出産に夫の立ち会いを認める病院もあるようですが、日本と違って一般的には出産前後の入院中の面会は禁止されていて、家族は花や果物を差し入れることが多いようです。

退院のとき、看護婦さんは赤ん坊に産着を着せ、毛布でくるみ、必ずリボンをつけてあげます。これは教会の儀式の名残でお守りの役目を果たしていたと思われます。ようやく夫の手許に手渡されたあと、夫は病院に少しばかり心付けを行うことになっています。

ロシアでは赤ちゃんが生まれる前に必要なものを買揃えると不吉なことが起こるという迷信があるため、生まれてから買い物をすることになっています。贈り物の色は、男子の場合で水色か白色のものを、女子ならピンクか白色のものを選びます。母親には花束の贈呈、家族や親戚、友人の出迎えなど、祝宴やお見舞いが行われます。信仰をもつ家庭では、生後40日目に教会でお祈りをしてもらいます。

## 2. 結 婚

昔のロシアでは結婚に関するしきたりが多く、特に農村部では婚礼の手順が、厳格に決められていました。まず、仲人による結婚の口利きと花嫁調べが行われました。縁談が順調にまとまると、結婚の日取りが取り決められます。日本で仏滅にあたる日に結婚を避けるように、ロシアでも日取りを決めるときに避ける日があります。精進期と謝肉祭の期間です。ロシアには「謝肉祭に結婚することは、災いと結縁することだ」ということわざがあり、人々の間でこの時期に行うのはよくないとされているのです。

新婦側では女友だちが集まって「嫁入り前夜の別れの会」が、一方、新郎側でも男友だちによる「花婿のための集い」がそれぞれ結婚前に催されます。また、婚礼に際して新郎側は「婚礼の行列」を作って友人たちと結納金をもって花嫁を迎えに行きます。新婦側では「寝具の行列」と呼ばれる花嫁の持参品が花婿の家に運ばれます。婚礼では新婦の服の色は白です。白い花嫁衣装は「清浄」と「純潔」のシンボルであるとともに、他人の家の者になって、まるで死んでいなくなるかの如く悲しさを表す「喪」と「忘却」の色とされています。ただし、古い時代の喪と婚礼の色は、たとえばロシア民謡の『赤いサラファン』に歌われるように赤でした。また、お下げ髪を1つから2つに結び直して娘時代に別れをげる習慣もありました。

現在のロシアで行われている結婚はどのようなものでしょうか。昔行われていた教会での神前結婚は現在では少数派で、主流を占めるのは人前結婚の形態です。つまり、婚姻の登録を結婚宮殿または戸籍簿登録所と呼ばれる公的機関に申請して、そこで認めてもらうのです。まず初めに登録の申請をし、それから1ヶ月間は仮受付期間となり、その間はまだ正式の夫婦にはなれません。何ごともなく経過すれば、登録が認められます。登録のときには先に述べた結婚宮殿や戸籍簿登録所形に新郎新婦が赴き、形式にのっとった結婚の儀式が登録場所で執り行われ、新郎新婦それぞれに結婚証明書が発行されます。そこでの式の服装は花嫁は白、新郎は黒が基本です。また、登録に際して姓は夫か、妻のを選ぶのですが、多くの場合は夫の姓を名乗ります。

教会の結婚式では、結婚生活が滑らかにゆくように願って結婚指輪はすべすべの宝石の

ついていないものを選びますが、人前結婚の場合は必ずしもそうとは限りません。ロシアが他の国と変わっているのは、指輪を左手ではなく右手の薬指にはめるということです。結婚の登録を終えると、華やかに飾った車を走らせて友人たちと観光名所をまわって記念撮影することも大切なイベントのひとつです。

祝いの贈り物は通常、美しいものや高価なもの、新生活に必要な品物を選びます。例えば、食器や寝具類、花瓶、装飾品などが一般的です。また、祝儀は親しい人々だけが贈る習慣となっています。

結婚披露宴は、レストラン、カフェ、自宅など思い思いの場所で行われます。新婦側の両親が、ロシアで伝統的に客人への歓迎の気持ちを意味した「パンと塩」で新郎を迎える場合もあります。祝宴の席にはたくさんの料理やお酒がところ狭しと並べられ、お祝いムードを盛り上げます。さらに、タマダーと呼ばれる司会役が祝宴一切を仕切ります。タマダーには通常、花婿側の親戚が立ち、陽気で、言葉巧みな人が適任とされる重要ポストです。会場に「苦いぞ！苦いぞ！」（Голько! Голько!）という掛け声が起こると、新郎新婦はキスしなければならないことになっています。会場の雰囲気は「二人のキスで甘くする」というわけです。祝宴は延々と続き、場合によっては3日間続くこともよくありますが、その間に招待客もタマダーも交代するのです。

### 3. 新居

現代では3世代同居する家族はほとんどいなくなりましたが、ロシアでは結婚後もしばらくは新郎側の両親宅に暮らすことが多いのです。最近になって、都市に住む若い夫婦がアパートを借りて、両親から早々に独立する傾向も見られるようになりました。

都会ではもっぱらマンションやアパートが人気ですが、田舎では一戸建ての、果樹園と菜園のついた伝統的な家屋を建てることも可能です。田舎で家を建てる時には、そして時には町でもロシアの古い習慣が守られています。例えばこんな具合です。

建設予定地は念入りに選んでおきます。土地占いのひとつとして、樫の樹皮を3日間地表に置くものがあります。裏を返した時、みみずがついていれば建設に適した土地であり、蟻や蜘蛛の場合は不適だと見なされます。家が完成するまでは、棟梁や作業人の機嫌を損ねることがないように万全の注意を払います。そして新居への移転は、雄鶏の鳴く、夜明け前に行うのです。しかも、敷居をまたぐ順番が決まっています。以下のとおりですが、該当者なしの項目は次に飛ばします。

- 1) 雄鶏と雌鶏（火と竈のシンボル）
- 2) 猫（主人の死を追い払う）
- 3) 老人（新しい家に最初に足を踏み入れた者はまもなく死ぬ、という古い信仰による）
- 4) 聖像画とパン、塩をもった主人



- 5) クワシニャー（ロシアの発酵食品）をもった主婦
- 6) 家族のメンバー
- 7) ドモヴォーイ（家の守り神）

家が完成し、聖職者により家の四角が祓い清められると、お客が招かれ、宴会が始まるのです。昔の田舎であれば、宴会の間、新しい家の床は常に緑草や干し草が敷き詰められていたことでしょう。豊かに暮らせるように、子どもに恵まれますように、と祈って。宴会のテーブルには大きなテーブルクロスが掛けられ、飲み物や料理に先立って、そこにお客さんが持参したパンと塩が置かれます。客はまた、家主に贈り物をする慣わしになっています。何がよいのかははっきり言えませんが、新しい生活に重宝する実用的な品物が喜ばれます。小さな飾り物で済ませてはいけません。

#### 【コラム】親族名称

家族関係を表すロシア語のうち代表的な語いを紹介します。教科書『ТЕРЕМОК』で使われる単語が含まれていますので、ひとつでも多く暗記に努めましょう。

祖父	де́душка
祖母	ба́бушка
父	оте́ц
母	ма́ть
兄弟	браг（ロシア語では年長年少の違いを日本語ほど重要視しません）
姉妹	сестра́
夫	му́ж
妻	же́на
息子	сы́н
娘	до́чь
孫息子	вну́к
孫娘	вну́чка
おじ	дядя́
おば	тётя

#### 参考文献)

『ロシア人・生まれてから死ぬまで―その習慣・儀礼・信仰― ユーラシア・ブックレット No.44』（マルガリータ富田著、井桁貞義訳 2003、東洋書店）

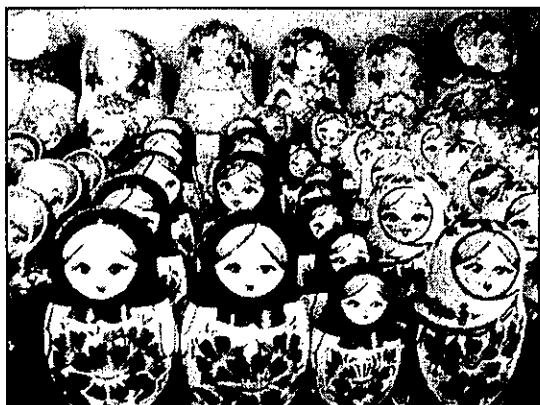
## 15 土産品

ロシアのお土産品といえば、定番のマトリョーシカやウォッカ、毛皮の帽子などをはじめ、気候・風土や生活文化が反映している伝統工芸品やアクセサリー、ソ連時代ゆかりのデザインを扱った商品など色々なものがあります。ここでは昔からの代表的なものを中心に紹介します。

### 1. ロシアの民芸品

ロシア土産の筆頭に挙げられるマトリョーシカは、マトリョーナという女性の名前の愛称形で、その名も示すとおり伝統的な民族衣装に身を包んだ娘をかたどった木製人形です。胴体の真ん中で二分できるようになっていて、中には同じ形でサイズの違う人形がいくつも入っています。多いものになると数十個も入っています。考案者は鉄道事業などで財をなし、芸術家のパトロンとして彼らを支援したマーモントフ氏の夫人でした。初めてマトリョーシカがつくられたのは1898年のことで、全部で8個の人形からなっていました。いちばん外側の人形は、サラファンと呼ばれるジャンパースカート状の民族服を身にまとい、エプロンをし、四角い布スカーフであるプラトークを頭にかぶり、手には雄鶏を抱えていました。

マトリョーシカという名前の由来は、人形がマーモントフ夫人の家で働いていた若い召使いマトリョーナに似ていたので彼女の名前が付けられたからだそうです。構造や形は日本のこけしやダルマの入れ子にヒントを得たと言われています。手作りの品が多く、ひとつひとつの人形の顔の表情が違っていて実にユニークです。人形も最近は女性ばかりではなく、プーチンやゴルバチョフなどの有名な政治家たちやディズニーのキャラクター、アニメの主人公チェブラーシュカなど変わり種もあります。最近はマトリョーシカのキーホルダーやマグネットなども売られています。



ホフロマ塗りと呼ばれる木製のスプーンやカップ、皿などは飾るだけでなく、もちろん実際に使うこともできます。ホフロマ塗りは木工芸の盛んなニージニー・ノブゴロド近郊の町ホフロマを中心に広まりました。黒を基調に赤、黄色、金色など鮮やかな彩色が施さ

れています。ホフロマ塗りのスプーンは民族打楽器としてもプロの演奏家たちに利用されています。

ロシアには美しい伝統的な陶磁器があります。白い器に植物などを中心に藍色で描かれた絵柄が特徴で、グジェリと呼ばれています。この名前は、モスクワから約 80 キロ離れた田舎町グジェリに由来しています。町には窯元がたくさんあり、人々の暮らしは製陶業と密接に関わってきました。昔から焼き物は行われていましたが、大いに発展を遂げたのは大規模な工場が出来始めた 19 世紀に入ってからのことでした。水差しや花瓶、砂糖入れや料理皿、ティーカップなど、種類も豊富です。今ではグジェリという名前は陶磁器の高級ブランドとしてロシア各地で目にすることができます。



広大なロシアの国土は天然資源に恵まれています。金、銀、ダイヤモンドや石油、石炭、天然ガスなど、ほとんどありとあらゆる天然資源を産出します。なかでも鉱物資源の琥珀はカーニングラードで世界の産出量の 90% 以上を占めているため、ペンダントやネックレス、ネクタイピン、琥珀をちりばめた砂絵など、ロシアならではの琥珀製品を見つけることができます。

ロシアはシベリヤを中心に森林資源にも恵まれています。とりわけ、白樺はこの国の代表的な樹木で、昔から聖なる木として人々は崇拝してきました。お土産にも小物入れや手かごなど白樺細工は民芸品として定評があります。



## 2. 食品に関するお土産

食品では、ウォッカ、キャビア、チョコレート、紅茶、ジャムなどが一般的なお土産品として知られています。

まず、チョコレートですが、実に種類が豊富で包み紙の美しい芸術的センスの洗練された商品もあって、手頃なお土産になります。カカオ豆がふんだんに使われているチョコレートは健康に良いとされているせいか、カカオの割合の高いビターチョコレートが何種類もあったりします。

ウォッカ "водка" の語源が「水」"вода" から来ていることからわかるとおり、ウォッカは昔から最も庶民に親しまれているお酒です。じゃがいもや大麦、小麦などの穀物を原料とする蒸留酒です。無味無臭ですが、ロシアの人たちは、ストレートでウォッカ用の小さなグラスで一気に飲み干します。ロシアスタンダードやスタリーチナヤ、マスコーフスカヤなど様々な銘柄がありますが、日本でも買えるのであまり珍しくないかもしれません。また、ウォッカの他にもグルジアワインやアルメニアのコニャックは<sup>ほろ酔い</sup>芳醇で品質の高い品として知られています。さらに、バリザンと呼ばれる何十種類もの薬草から作られたお酒は香りが良く、健康にもよいとされています。

ただし、アルコール類は未成年の人が購入しても日本に持ち帰る際は免税にはならないので注意して下さい。

チョウザメの卵キャビアはロシア語で "черная икра" (チョールナヤ イクラ)「黒い魚の卵」といい、珍重されています。ロシアでも高価で小ビンでも数千円はします。安いものはまがいものかもしれないので気をつけた方がいいでしょう。ちなみに日本語のイクラはロシア語では "красная икра" (クラススナヤ イクラ)「赤い魚の卵」といいます。

ロシアの水はミネラルの割合の高い硬水のためかコーヒーはあまりおいしいとは言えませんが、その代わり、紅茶は人々に大いに愛されています。18世紀末頃から喫茶の習慣が始まり、木炭や松かさ<sup>マツカサ</sup>を燃料にして伝統的な湯沸かし器サモワールを使って茶葉を煮出し、砂糖、ミルク、レモン、蜂蜜、ジャム、あるいはヴァレーニエというジャムに似たとろみのあるものを加えて味わいます。サモワールは今では電熱線を用い、紅茶はティーバッグを使うことが多くなりましたが、人々が紅茶を愛飲する習慣は今も変わりません。グルジアやコーカサス地方が紅茶の産地として知られています。

## 3. その他のお土産品

人気歌手のCDや映画のDVD（ただし、日本とは規格が違うので注意）、絵本、なつかしい量り売りのキャンディーやソ連時代のポスターの復刻版やそのデザインをあしらったTシャツなど、まだまだ面白いお土産があります。

ロシアを訪れたらお店を見てまわりましょう。色々なお土産物を目にすることで、きっと人々の暮らしや文化を感じることができることでしょう。



#### 参考文献)

『ロシア陶磁器グジェリ ユーラシア・ブックレット No.106』(鈴木伊佐夫、松沢孝明 共著、2007、東洋書店)

『新版 ロシアを知る事典』(2004、平凡社)

## 16 言葉遣いのエチケット

どのような社会であっても、礼儀を重んじる公的な場面、そうでない場面、家族や友人同士など遠慮のいらぬ場面といった3つ状況があり、それぞれにふさわしい言葉遣いがエチケットとして必要です。

将来、皆さんがロシアで生活するようになった場合を考えて、知っておいて欲しいことを説明したいと思います。

### 1. 挨拶から握手まで

どのような出会いも必ず挨拶から始まります。最も良く使われる言葉は、皆さんもよく知っている Здравствуйте (ズドラーストヴイェ! こんにちは。) です。これは、相手が初対面であろうが、知り合いであろうが、また、昼夜を問わずいつでも使えます。この здравствуйте! の基になった動詞 здравствовать (ズドラーストヴアヴァ) には、быть здоровым (ブイッチ ズドラーグイム) 「健康でいる」という意味の他に「挨拶する」という動詞 приветствовать (フリヴァイェトヴァヴァ) の意味もあるのです。

このほか、挨拶の言葉は今では40以上もあります。朝の挨拶 Доброе утро! (ドブローエ ウトロ! おはようございます。おはよう。) に始まり、Добрый день! (ドブрый ジェニ! (日中) こんにちは。)、Добрый вечер! (ドブрый ヴェチル! (夕方) こんばんは。)、歓迎する時には、Добро, пожаловать! (ダブロー ハジヤラヴァ! ようこそ、いらっしゃいました。) や С приходом! (スプリエスガム! よくいらしゃいました。) と言い、建物の中に招き入れるときには、Милости прошу! (ミラスチ プラシュ! どうか、お入りください。) などと言います。また、蒸し風呂では、С легким паром! (スリョフキム パロム! 良いお風呂(サウナ)でしたか。) と声を掛け、しばらくぶりに会った人には、Сколько зим, сколько лет! (スコリカ ジーム スコリカ リェト! 本当にお久しぶりです。) などと言います。

このうち、Здравствуйте! と Добрый день! は公的な場面で使われますが、それ以外は、日常や遠慮のいらぬ場面で使う表現です。Доброе утро! は、目が覚めて間もない朝の挨拶としては適当なのですが、朝、職場に入る時には、やはり Здравствуйте! か Добрый день! がふさわしいと思います。

また、若い人同士は、Привет! (フリヴァイェト! やあ、こんにちは。) や Приветик! (フリヴァイェチク! やあ、コンチワー。) を使い、少年や若い男性同士であれば、Здорово! (ズダローヴァ! 元気かい。) もよく使います。

もし、この日初めての出会いでない場合は、簡単にうなづく程度で済みますか、Здравствуйте еще раз! (ズドラーストヴイェ イッショー ラス! また会ったね、こんにちは。) などと言います。

一般的に、他人の家、事務所、列車の個室、カフェや医者診察室など小さい部屋のように入るときには初めに挨拶をしますが、大きな駅、デパートやスーパーマーケット、郵便局や銀行などでは、知り合い以外には挨拶をする必要はありません。

次に大事なことは、知り合いに出会った時、相手に連れがいる場合は、全員と挨拶しなければならないことです。型どおりに挨拶をしてから一人ずつ握手しますが、男性同士はすぐ握手しても構いませんが、相手が上司や女性の場合には、相手から手を差し伸べられてからにします。

人との出会いの場で挨拶や握手をしないことは、とても失礼にあたります。また、相手と話し合う場合も、まず先に挨拶を交わすのが礼儀です。

## 2. 名前と呼びかけ言葉

ロシア人の名前は、フルネームであれば、Иванов Иван Иванович「イワノフ・イワン・イワーノヴィッチ」というように、「名字(姓)、名前、父称(父親の名前)」という長い歴史の中で形作られた三つから成り立っています。親は子供を名前だけで呼び、兄弟、姉妹、友達同士、夫婦同士、教師同士もお互いを名前だけで呼びます。

Здравствуйте, Ирина Ивановна. (こんにちは、イリーナ イワーノヴナさん。)のように、「名前と父称」で呼ぶのは、職場の長や上司、教師に対してなど、相手に敬意を表す必要がある公的な場合です。

なお、Иваныч (イヴァヌチ) や Петровна (ペトロヴナ) のように父称だけで呼ぶ場合もありますが、これは知り合いに対して敬意と親しみを込めるとともに、特定のニュアンスが必要な場合に使われます。

多くの国には伝統的な呼びかけ言葉があり、それらには世代を超えて引き継がれながら一般的に受け入れられてきたもの、時代が変わっても変わらないものがあります。

例えば、ポーランドには пан, пани (パン, パニ)、イタリアには синьор, синьора (シニョール, シニョーラ)、フランスには мадам, месье (マダム, メシエ)、イギリスやアメリカには мистер, миссис, мисс (ミスター, ミセス, ミス) などがあります。

ロシアでは、1917年の10月革命後には、товарищ (トヴァリシ 同志の意) と гражданин (グラジダニン 市民の意) が、「～さん」、「ちょっと」や「もしもし」などの意味で一般的に使われるようになりました。

しかし、гражданин は、1930年代に入ると司法機関で働く特定の人への呼びかけとして使われるようになり、一般的ではなくなりました。

80年代の終わりには、товарищ も日常的な場面や非公式な場面では次第に使われなくなりました。これに代わって、господин (カスパジン 男性に) 氏、殿、様)、госпожа (カスパジャ 女性に) さんが使われるようになりました。

しかし、こう呼びかけると決められたわけではありませんでしたが、企業家や政治家の間

で、Господин президент (カ<sup>ス</sup>パ<sup>ジ</sup>ーン プレ<sup>ジ</sup>デ<sup>ン</sup>ト 総裁、会長、社長の意)、Господин Иванов. (カ<sup>ス</sup>パ<sup>ジ</sup>ーン イ<sup>ワ</sup>ノ<sup>フ</sup> イワノフ氏、さん) というように使われ、広まったのです。

### 3. どう呼びかけ、どう頼むと良いか

それでは、初対面の人や名前を知らない人に、何かものを頼む場合にはどう呼びかけたら良いのでしょうか。Доктор, выпишите, пожалуйста, рецепт. (ド<sup>ク</sup>タル ウ<sup>イ</sup>ピ<sup>シ</sup>チ<sup>ェ</sup> ハ<sup>ジ</sup>ャ<sup>ル</sup>スタ レ<sup>ツ</sup>ェ<sup>プ</sup>ト ハ<sup>ジ</sup>ャ<sup>ル</sup>スタ お医者さん(先生)、どうか薬の処方箋を書いてください。)、Водитель, остановите машину у перекрестка, пожалуйста! (ヴァ<sup>ヂ</sup>ィ<sup>チ</sup>ェリ ア<sup>ス</sup>タ<sup>ナ</sup>グ<sup>ァ</sup>ィ<sup>ト</sup> マ<sup>シ</sup>ヌ<sup>ウ</sup> ヲ<sup>レ</sup>ク<sup>レ</sup>スタ<sup>カ</sup> ハ<sup>ジ</sup>ャ<sup>ル</sup>スタ 運転手さん、交差点で車を停めてください。」などと、職業の名称、肩書、地位で呼ぶ方法があります。

さらに、街角や商店街や店の中、バスや地下鉄などの交通機関で、ちょっとしたことを見知らぬ人に頼む場合には、その相手に応じて、成人には мужчина(ム<sup>ツ</sup>ナ 男性)や женщина(ジ<sup>ェ</sup>ン<sup>ツ</sup>ナ 女性)、老人には дед(ジ<sup>ェ</sup>ト お爺ちゃん)や бабуля(ハ<sup>バ</sup>ブ<sup>リ</sup>ヤ お婆ちゃん)、若者であれば парень(ハ<sup>レ</sup>ニ 若者、青年)という呼びかけが使われます。小さい子どもは тётенька(チ<sup>ョ</sup>チ<sup>ェ</sup>ン<sup>カ</sup> おばちゃん)などと言います。

また、職場では、上司を Шеф!(シ<sup>ィ</sup>フ 職長、ボス、チーフ)と呼び、先輩や同僚には Старик!(ス<sup>タ</sup>リ<sup>ク</sup> 先輩、同僚)が使われます。タクシーでは Шеф, подбрось до вокзала (シ<sup>ィ</sup>フ ハ<sup>ト</sup>ブ<sup>ロ</sup>シ<sup>ィ</sup> ダ<sup>ウ</sup> ヲ<sup>ク</sup>ザ<sup>ラ</sup> 運転手さん、駅まで行ってください。」というように使います。

しかし、このような一般的な呼びかけを遠慮がなく許しがたいもの、さらには侮辱的であると感じ、失礼な言い方で馴れ馴れしいと思う人もいます。

年輩の人は、子どもに дочка(ド<sup>チ</sup>カ お嬢さん)、доченька(ド<sup>チ</sup>ェン<sup>カ</sup> お嬢ちゃん)、сын<sup>ок</sup>(ス<sup>ウ</sup>ノ<sup>ク</sup> 坊や、お若い方、お前さん)と呼びかけますが、もちろんお互いに知り合っても親類でもありません。逆に、子どもの方も敬意を込めながら、親密さを加えて、年輩の男性に отец(オ<sup>チ</sup>ェ<sup>ツ</sup> おじさんの意味で使用)、年輩の女性に мать(マ<sup>チ</sup> おばちゃんの意味で使用)と声をかけます。

また、店員、ウェイターやウェイトレスを呼ぶ場合には、Молодой человек(マ<sup>ラ</sup>ト<sup>ィ</sup> チ<sup>ェ</sup>ル<sup>И</sup>ク 若い人の意)、Девушка(ヂ<sup>ェ</sup>ウ<sup>ガ</sup> シ<sup>カ</sup> 若い娘の意)と言いますが、もしも彼らが若くないとしても、それを気にする必要は全くなく、彼らの方も一切気にはしていませんので安心して使ってください。

でもやはり、初対面の人にちょっとしたお願いをしたり、ものを頼む場合には、慣れていない呼びかけよりも、Будьте любезны, ... (ブ<sup>ツ</sup>チ<sup>ェ</sup> リ<sup>ユ</sup>ベ<sup>ズ</sup>ヌ<sup>И</sup> ~ 恐れ入りますが。)、Будьте добры, ... (ブ<sup>ツ</sup>チ<sup>ェ</sup> ダ<sup>ブ</sup>リ<sup>И</sup> ~ ちょっと すみませんが、~をお願いします。)、Извините, ... (イ<sup>ズ</sup>ビ<sup>ニ</sup>チ<sup>ェ</sup> ~ すみませんが、~をしてください。)、Простите, ... (プ<sup>ラ</sup>ス<sup>チ</sup>ィ<sup>チ</sup>ェ ~ 申し訳ありませんが、~をお願いします。)、Скажите, пожалуйста, ... (スカ<sup>ジ</sup>ィ<sup>チ</sup>ェ ハ<sup>?</sup>



ジャーナル ~ ちょっと ~をお伺いしますが)などの丁寧な慣用句表現を使うと良いでしょう。

#### 4. 人称代名詞 ты と вы の違いは

呼びかけや話しかける場合の人称代名詞(二人称)は、ты (トゥイ 単数形:君、お前、あなた)と вы (ヴィ 単数形 ты の丁寧形:あなた、複数形:皆さん、諸君、あなた方、お前たち)ですが、使い方に少し特徴があります。

公的な場面では、初対面の人や少し知っている程度の人と話す場合には、年齢、地位や立場に関係なく、丁寧形の Вы で話しかけます。

Ты は、友人や知人などと話す場合に使われます。皆さんもロシア人と親しくなったら Ты で話しかけるとよいでしょう。

ロシア人にとっては、名前を知っているのに三人称の人称代名詞 он (オン 彼)、она (オナ 彼女)を使って話したり、話されたりするのは不愉快なことなのです。名前を知っているならば、三人称を使うような場合でも、Это Аня попросила меня открыть окно (イタ アニャ ハﾟﾌﾟﾗｼｰﾗ ミニャ アｸﾘｰチ アクルー アーニャが窓を開けてと私に頼んだので。)というように она ではなく、名前か、名前と父称を使います。相手の名前を先に聞いておいたり、誰かに聞いておくと良いでしょう。

#### 5. 別れる時にはどうするか

別れの言葉には、До свидания! (ダ スｶﾞｲﾀﾞ-ニャ さようなら、ではまた会いましょう。)、Всего доброго! (ﾌﾞｼﾞﾞｰﾄﾞ-ﾌﾞﾗﾊﾞ さようなら ご機嫌よう。)、Всего хорошего! (ﾌﾞｼﾞﾞｰ ﾊﾟ-ｼﾞﾊﾞ さようなら ご機嫌よう。)、До скорой встречи! (ダ スｺ-ﾗｲ ﾌｽﾄﾚｰチ また、近いうちにお会いしましょう。)などが使われます。

若い人同士は、しばしば Счастливо! (ｼﾞｲﾘｲ-ﾊﾞ ご機嫌よう、お幸せにね。)、Пока! (ﾊﾟｶ じゃあね。)、Всего! (ﾌﾞｼﾞﾞｰ じゃあね。)、Бывай! (ﾌﾞｲｳﾞ-ｱｲ ばいばい。)、Будь! (ﾌﾞｲｯチ 行くね。)など簡単な表現を使います。

なお、再び会えることが分かっているような場合には、До вечера! (ダ ﾌｽﾄﾚｰチ また会おうね。)、До завтра! (ダ ﺯ-ﾌﾄﾗ また明日。)、До скорого! (ダ スｺ-ﾗﾊﾞ また近いうちに。)などと言いますが、長い別れや今後会うことがないことが予想される場合は、прости (ﾌﾟﾗｽﾁ- 許す)から派生した Прощайте! (ﾌﾟﾗｼﾞｼ-ｲﾁェ さようなら、お別れですね。)を使います。

次に、ホームパーティに招待された時に、先に帰らなければならなかったり、帰ったりする場合には、どうしたら良いのでしょうか。Мне надо уходить (ﾑﾈ ﻧ-ﾀﾞ ﾜｶﾞｰチ これから出かけなければならないので。)とか、Очень жаль, но мне пора (とても残念ですが、

そろそろ時間なので。)など、何らかの理由を言ってから、必ずホスト役の主人(奥様)のもてなしにより、楽しい時を過ごせたことを感謝して спасибо (スパシーバ 有り難うございました。)と言います。

自分だけ先に帰る場合には、残っている親しい友人達にはまだ帰らないよう頼み、また、彼らに「奥さんやご家族によろしく(伝えてください)。」などと言ってから帰るのが礼儀となっています。

## 6. ほめ言葉や社交辞令を上手く使う

退職や転勤など儀礼的な場面では、慣用的な表現のほか、次のようなほめ言葉や社交辞令もよく使われます。

- ・ Вы хороший (отличный, прекрасный) специалист. (ウイ ハロシ (アトリナ、プリクラスナイ) スピツァリスト あなたは素晴らしい(優れた、とても優れた) 専門家として活躍した。)
- ・ С Вами приятно (отлично, хорошо) иметь дело (работать, сотрудничать). (スウァーミ プリヤトナ (アトリナ、ハラショー) イメチ ジェラ (ラボタツチ、サルトニチャチ) あなたと一緒に仕事ができる(働けて) 良かった。(素晴らしい協力者であった。)
- ・ Приятно было познакомиться! (プリヤトナ ブイラ ハスナコミツツァー お会いできて良かった。)
- ・ Вы очень милый (интересный) человек (собеседник). (ウイ オーチ ミーリ (インチエスナイ) チラビェク (サベトニク) あなたはとても愛すべき(面白い、興味深い) 人であった(良き話し相手だった)。
- ・ С вами так интересно. (スウァーミ タク インチエスナ あなたと一緒に楽しかった。)

また、出会いや会話の中でも、次のようなほめ言葉や社交辞令が使われます。

- ・ Вы хорошо (отлично, прекрасно) выглядите. (ウイ ハラショー (アトリナ、プリクラスナ) ウイグリアディチ あなたの出した結論は良い。(とても優れている。とても素晴らしい))
- ・ Вы прекрасно поете (готовите). (ウイ プリクラスナ ハイチ (ガトウイチ) あなたの歌(料理)は素晴らしい。)
- ・ Вы (так, очень) обаятельны (умны, находчивы). (ウイ (タク、オーチニ) アハヤチスナイ (ウムナイ、ホトチウイ) あなたは(本当に、とても) 魅力的(賢い、機知に富んでいる)だ。)
- ・ Этот цвет вам идет. (イタツ ヲウエト ウァム イヂイト ((服の)色はあなたに似合っている。)
- ・ Эта шляпа вам к лицу. (イタ シヤハ ウァム クリツク 帽子はあなたに似合っている。)

このようなほめ言葉や社交辞令を言われるのは嬉しいことですが、Вы сегодня прекрасно выглядите! (ウイ シホートニャ プリクラスナ ウイグリアディチ。今日のあなたの結論は良かった。) というような表現は避けるべきです。この人がいつもは良い結論を出せない人であれば、сегодня (シホートニャ 今日) を使うことにより大きな誤解を招く恐れがあります。

## 7. 魔法のような言葉 пожалуйста

ロシア語には、魔法のような言葉ともいえる пожалуйста (ハジヤールスタ どうか、どうぞ。

なにとぞ。(英語の please に似ている。)があります。どうして魔法のようなのかと言うと、Откройте дверь! (アトクロイテ ドヴァエリ ドアを開けてください。)などの、丁寧な形ではあるが少し命令的で、<sup>かしこ</sup>な要求や要望であると感じられる言い方が、Откройте дверь, пожалуйста! (アトクロイテ ドヴァエリ ハジヤールスタ どうかドアを開けてくださいますか。)と пожалуйста を付けることにより、かなり丁寧な言い方になるからです。

ところが、若い人達の中には丁寧に言おうと努力したのですが、しばしば、Будь человеком, дай ручку! (ブッチェ チェラビエカム タイ ルチケー どなたかペンを貸してくれ。)と間違ふことがあります。正しくは、Будь человеком, дайте ручку, пожалуйста! (ブッチェ チェラビエカム ダイチェ ルチケー ハジヤールスタ どなたかペンを貸してください。)ですね。

## 8. まとめ

自分の誤りや落ち度を認め、素直に謝罪することはとても大事です。

ロシアでは、Простите (プラスチーチェ 申し訳ありません。すみません。(重大な罪から過失まで広く用いられる。)、Извините (イズビニーチェ ごめんなさい。(些細な罪や過失に対してのみ使う。))、Прошу прощения (プラッシュー プラッシュェニヤ 失礼しました。)、Я был не прав。

(ヤー Бил Не Прав 私には正しくなかった。(間違っていた。))など、謝罪の表現を使って、相手の許しを得てから、何かものを頼みます。

時々、パーティなどでも客を見送るホスト役の主人が、Если было что-то не так, простите, пожалуйста! (イシリイ Била Шт-То Не Так, простите, пожалуйста! (何かお気に召さないことがあったかもしれませんが、どうかお許しください。(大したお構いもできませんでしたが、どうかご容赦ください。))と言います。このように先に謝罪する言い方は、外国人、特に欧米人にとっては奇異に思えるかもしれませんが、これがロシア流のエチケットなのです。しかし、あまり謝りすぎたり、気を遣い過ぎるのも、お互いに気疲れしたり、気まずくなるので、ほどほどが良いようです。